議案第36号

向日市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に 関する条例及び向日市議会議員及び向日市長の選挙におけ る選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部改 正について

向日市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び向日市議会議員及び向日市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の一部を改正する条例を制定する。

よって、地方自治法(昭和22年法律第67号)第96条第1項 第1号の規定により、議会の議決を求める。

令和7年6月5日提出

向日市長 安田 守

条例第 号

向日市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例及び向 日市議会議員及び向日市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営 に関する条例の一部を改正する条例

(向日市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正)

第1条 向日市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例(昭和37年条例第6号)の一部を次のように改正する。

(下線部分は改正部分)

			(`形於	部分は以上部分)
改 正			現 行		
別表			別表		
特別職の職員の報酬額表			特別職の職員の報酬額表		
職名	報酬額		職名	報酬額	
略			略		
選挙長	日	12,200円	選挙長	日	11,000円
	額			額	
投票管理者	日	14,500円	投票管理者	日	13,900円
	額			額	
期日前投票所の投票管	日	12,800円	期日前投票所の投票管	日	11,300円
理者	額		理者	額	
開票管理者	日	12,200円	開票管理者	日	11,000円
	額			額	
選挙立会人	日	10,100円	選挙立会人	日	9,000円
	額			額	
略			略		
期日前投票所の投票立	日	10,900円	期日前投票所の投票立	日	9,600円
会人	額		会人	額	
開票立会人	日	10,100円	開票立会人	日	9,000円
	額			額	
略			略		
備考略			備考略		

(向日市議会議員及び向日市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営 に関する条例の一部改正)

第2条 向日市議会議員及び向日市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の 公営に関する条例(平成6年条例第14号)の一部を次のように改正する。

(下線部分は改正部分)

及び法

行

改 TF.

(趣旨)

(趣旨)

律第100号。以下「法」という。) 第141 条第8項、第142条第11項及び第143条 第15項の規定により、向日市議会議員及び向 日市長の選挙における法第141条第1項の 自動車(以下「選挙運動用自動車」という。) の使用、法第142条第1項第6号のビラ(以 下「選挙運動用ビラ」という。) の作成及び法 第143条第1項第5号のポスター(以下「選 挙運動用ポスター」という。)の作成の公営に 関し必要な事項を定めるものとする。

(選挙運動用ビラの作成の公営)

第7条 候補者は、第10条に定める額の範囲内 で、選挙運動用ビラを無料で作成することがで きる。この場合においては、第2条ただし書の 規定を準用する。

(選挙運動用ビラの作成の契約締結の届出)

第8条 前条の規定の適用を受けようとする者 は、ビラの作成を業とする者(以下「ビラ作成 業者」という。) との間において選挙運動用ビ ラの作成に関し有償契約を締結し、委員会の定 めるところにより、その旨を委員会に届け出な ければならない。

(選挙運動用ビラの作成の公費の支払)

第9条 市は、候補者(前条の規定による届出を した者に限る。)が同条の契約に基づき当該契 約の相手方であるビラ作成業者に支払うべき 金額のうち、当該契約に基づき作成された選挙 運動用ビラの1枚当たりの作成単価(当該作成

第1条 この条例は、公職選挙法(昭和25年法│第1条 この条例は、公職選挙法(昭和25年法 律第100号。以下「法」という。)第141 条第8項 及び第143条 第15項の規定により、向日市議会議員及び向 日市長の選挙における法第141条第1項の 自動車(以下「選挙運動用自動車」という。) の使用

現

第143条第1項第5号のポスター(以下「選 挙運動用ポスター」という。) の作成の公営に 関し必要な事項を定めるものとする。

単価が8円38銭を超える場合には、8円38 銭)に当該選挙運動用ビラの作成枚数(当該候補者を通じて、法第142条第1項第6号に定める枚数の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。)を乗じて得た金額を、第7条後段において準用する第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該ビラ作成業者からの請求に基づき、当該ビラ作成業者に対し支払う。

(選挙運動用ビラの作成の公費負担の限度額)

第10条 第7条の規定により選挙運動用ビラ を作成する場合の公費負担の限度額は、候補者 1人について、8円38銭に選挙運動用ビラの 作成枚数(当該作成枚数が法第142条第1項 第6号に定める枚数を超える場合には、同号に 定める枚数)を乗じて得た金額とする。

(選挙運動用ポスターの作成の公営)

第11条 候補者は、第14条に定める額の範囲 内で、選挙運動用ポスターを無料で作成することができる。この場合においては、第2条ただ し書の規定を準用する。

(選挙運動用ポスターの作成の契約締結の届出)

第12条 略

(選挙運動用ポスターの作成の公費の支払)

第13条 市は、候補者(前条の規定による届出をした者に限る。)が同条の契約に基づき当該契約の相手方であるポスター作成業者に支払うべき金額のうち、当該契約に基づき作成された選挙運動用ポスターの1枚当たりの作成単価(当該作成単価が、586円88銭に当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数を乗じて得た金額に316,250円を加えた金額を当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数で除して得た金額(1円未満の端数がある場合には、その端数は、1円とする。以下「単価の限度額」という。)を超える場合には、当該単価の限度額)に当該選挙運動

(選挙運動用ポスターの作成の公営)

第7条 候補者は、第10条に定める額の範囲 内で、選挙運動用ポスターを無料で作成することができる。この場合においては、第2条ただ し書の規定を準用する。

(選挙運動用ポスターの作成の契約締結の届出)

第8条 略

(選挙運動用ポスターの作成の公費の支払)

第9条 市は、候補者(前条の規定による届出をした者に限る。)が同条の契約に基づき当該契約の相手方であるポスター作成業者に支払うべき金額のうち、当該契約に基づき作成された選挙運動用ポスターの1枚当たりの作成単価(当該作成単価が、541円31銭に当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数を乗じて得た金額に316,250円を加えた金額を当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数で除して得た金額(1円未満の端数がある場合には、その端数は、1円とする。以下「単価の限度額」という。)を超える場合には、当該単価の限度額)に当該選挙運動

用ポスターの作成枚数(当該候補者を通じて当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。)を乗じて得た金額を、第11条後段において準用する第2条ただし書に規定する要件に該当する場合に限り、当該ポスター作成業者からの請求に基づき、当該ポスター作成業者に対し支払う。

(選挙運動用ポスターの作成の公費負担の限 度額)

第14条 第11条の規定により選挙運動用ポスターを作成する場合の公費負担の限度額は、候補者1人について、単価の限度額に選挙運動用ポスターの作成枚数(当該作成枚数が、当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数を超える場合には、当該相当する数)を乗じて得た金額とする。

(向日市行政手続条例の適用除外)

第15条 略

(委任)

<u>第16条</u> 略

用ポスターの作成枚数(当該候補者を通じて当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数の範囲内のものであることにつき、委員会が定めるところにより、当該候補者からの申請に基づき、委員会が確認したものに限る。)を乗じて得た金額を、

第2条ただし書に規定 する要件に該当する場合に限り、当該ポスター 作成業者からの請求に基づき、当該ポスター作 成業者に対し支払う。

(選挙運動用ポスターの作成の公費負担の限 度額)

第10条 第7条 の規定により選挙運動用ポスターを作成する場合の公費負担の限度額は、候補者1人について、単価の限度額に選挙運動用ポスターの作成枚数(当該作成枚数が、当該選挙が行われる区域におけるポスター掲示場の数に相当する数を超える場合には、当該相当する数)を乗じて得た金額とする。

(向日市行政手続条例の適用除外)

第11条 略

(委任)

第12条 略

附則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(向日市議会議員及び向日市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担 に関する条例の廃止)

2 向日市議会議員及び向日市長の選挙における選挙運動用ビラの作成の公費負担に関する条例(平成19年条例第1号)は、廃止する。